

日本精神保健看護学会 第29回学術集会・総会

日時：6月8日（土）～9日（日）

会場：愛知県産業労働センター ウ
インクあいち（名古屋市中村区）

テーマ：当事者・家族・支援者を結
ぶ 精神保健看護の理論と実践—私
たちは声をきけているか？

プログラム：会長講演「家族ケアの
実践とエビデンス」香月富士日（名
古屋市立大学看護学部教授）／特別
講演「精神疾患をもつ人を支える包
括的ケア」大島巖（日本社会事業大
学教授）／教育講演1「WRAPの
日本への導入と普及—ピアの力を信
じて」坂本明子（久留米大学文学部
准教授）／教育講演2「オープンダ
イアログの臨床現場での活用」下
平美智代（リカバリーサポートセン
ター ACTIPS）／教育講演3「身体
疾患をもつ方の不安抑うつのかたと
精神疾患をもつ方ががんになったと
きのケア」明智龍男（名古屋市立大
学大学院医学研究科教授）／シンポ
ジウム「リカバリーを目指す支援—
家族ケアの重要性（仮）」木村尚美
（ひだクリニック看護師）、家族の
方、瀧野真広（愛知県精神医療セン
ター）、加藤明美（愛知県心身障害
者コロニー中央病院家族看護 CNS）
／市民公開講座「マインドフルネス
と臨床瞑想法」大下大圓（飛騨千光
寺住職）／イブニングセミナー映画
上映「夜明け前—呉秀三と無名の精
神障害者の100年」／リカバリー
トーク「自分らしく人生を歩む人々
の声を聴く」

事前登録締切（受付および入金）：
5月10日（金）正午まで

参加費：[事前登録] 会員 8000
円，非会員 1万円，[当日受付] 会
員 1万円，非会員 1万2000円，
[当日受付のみ] 学生（院生除く）
3000円，当事者・家族 1000円

登録方法：下記 URL から

問い合わせ先：ユピア内

〒456-0005 愛知県名古屋市熱
田区池内町3-21

FAX 052-882-9612

E japmhn29@yupia.net

URL japmhn29.yupia.net/index.html

第18回日本アディク ション看護学会学術集会

日時：6月29日（土）～30日（日）

会場：帝京科学大学千住キャンパス
7号館（東京都足立区）

テーマ：アディクション看護の発展
—伝統の継承と新たな挑戦

プログラム：

[6月29日（土）] 大会長講演「ア
ディクション問題と向き合うことの
意味」岡岡幸子（帝京科学大学看護
学科教授）／基調講演「地域の中
でのアディクション問題」徳永雅子
（徳永家族問題相談室室長）／教育
講演I「共依存症からの回復」吉岡
隆（こころの相談室リカバリー代
表）／教育講演II「依存症の治療支
援に大切なこと—臨床現場からの報
告」成瀬暢也（埼玉県立精神医療セ
ンター副院長）／シンポジウム1
「山谷の今、看護の役割を考える」
／シンポジウム2「子ども虐待とア
ディクション」／絵本朗読「ボクの
ことわすれちゃったの？」北野陽
子、細尾ちあき／情報交換会

[6月30日（日）] 特別講演I「行
動嗜癖：概念、診断、治療」樋口進
（久里浜医療センター院長）／特別

講演II「オープンダイアログとア
ディクション」斎藤環（筑波大学医
学医療系教授）／教育講演III「様々
な依存症の家族支援」森田展彰（筑
波大学医学医療系准教授）／ワーク
ショップ「動機付け面接の理解を深
める」瀬在泉（防衛医科大学学校准教
授）／シンポジウム3「当事者の語
りから何を学ぶか」／シンポジウム
4「一般科病院における依存症支援
を考える」／シンポジウム5「依存
症専門病院の新たな看護の取り組み」
一般演題申込締切：4月10日（水）

参加費・情報交換会費：[事前] 会
員 7000円，非会員 8000円，学生
（院生除く）・当事者・家族 2000
円，[当日] 会員 8000円，非会員
9000円，学生・当事者・家族
3000円，[情報交換会費] 4000円
事前申込・参加費納入期限：4月
19日（金）

問い合わせ先：学術集会事務局

〒120-0041 東京都足立区千住桜
木2-2-1 帝京科学大学医療科学
部看護学科

TEL 03-6910-1010

E jaddict18@ntu.ac.jp

本欄へ掲載を希望する学会・研究
会・講演会などのお知らせがあり
ましたら、本誌編集室までお送り
ください。

● ● ●

〒113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

TEL 03-5804-0485

E hokenshi@igaku-shoin.co.jp